

数学Ⅱ A (Mathematics II A)

担当教員名	松宮 篤
学科, 科目詳細	都市システム工学科 2年 通年 一般科目 必修科目 4単位 講義
学習・教育目標	(D) (G)
科目の概要	微分積分の基本概念及びそこから発展したいろいろな計算手法を習得し、専門分野での応用の際のさまざまな事象の解析に必要な素養を獲得する。
テキスト(参考文献)	高遠 節夫 他 著「新微分積分Ⅰ」「新微分積分Ⅱ」大日本図書 高遠 節夫 他 著「新微分積分Ⅰ問題集」「新微分積分Ⅱ問題集」大日本図書 (参考書 チャート式 数学 数研出版)
履修上の注意	講義時にしっかり理解に努めること。疑問点は必ず質問をして、その都度解消するように努めること。またその日のうちに必ず復習し問題演習を十分に行うこと。予告なく小試験を行うので日頃からよく勉強しておくこと。
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課 試験を50%、課題等の提出物を20%、発表および平素の授業への取り組み状況を30%として、総合的に累積評価し100点満点中60点以上を合格とする。ただし、この割合で評価点をつけるのは学年末であり、後期中間までの累積評価の割合は暫定的な割合で評価し必ずしも上記の割合にならないことがある。課題等や発表などがよく出来ていれば割合以上の評価を与えることもある。
連絡先	matumiya@akashi.ac.jp

授業の計画・内容
第1週 関数の極限と導関数
第2週 関数の極限と導関数
第3週 いろいろな関数の導関数
第4週 いろいろな関数の導関数
第5週 関数の変動
第6週 関数の変動
第7週 総括
第8週 中間試験
第9週 いろいろな応用
第10週 いろいろな応用
第11週 いろいろな応用
第12週 不定積分と定積分
第13週 不定積分と定積分
第14週 不定積分と定積分
第15週 総括
期末試験
第16週 積分の計算
第17週 積分の計算
第18週 積分の計算
第19週 面積・曲線の長さ・体積
第20週 面積・曲線の長さ・体積
第21週 面積・曲線の長さ・体積
第22週 総括
第23週 中間試験
第24週 いろいろな応用
第25週 いろいろな応用
第26週 いろいろな応用
第27週 いろいろな応用
第28週 一階微分方程式
第29週 一階微分方程式
第30週 総括
期末試験